

<b>交渉情報</b>	<b>NO.1</b>	信越支社郵便事業本部 オペレーション部
JP労組 信越地方本部	2013年9月11日	添付資料:60枚

## コメゆうパック差立オペレーションの実施について

信越支社郵便事業本部オペレーション部は、本日（9月11日）「コメゆうパック差立オペレーションの実施」について地方本部に説明してきました。

標記概要は、新潟県各地域における「コメゆうパック」等の取扱増加に対応するため、臨時運送施設を設定し、円滑かつ効率的な運送を確保するものです。

なお、今年度のコメゆうパックの取扱個数は昨年並みの25.1万個を想定しています。

### 【ゆうパック処理計画等】

局・分室	期間中の処理数（※） 1日の処理数	コメゆうパック （内訳・個／日）	最大処理数 （個／日）	要員配置 （時間帯・人／日）
長岡	248,000 個 6,530 個	(1,000 個)	11,000 個	14:15~18:15 2人 14:15~22:00 2人 17:30~21:30 6人
高田	37,000 個 970 個	(450 個)	1,300 個	新規雇用なし
新潟	264,000 個 6,950 個	(950 個)	10,000 個	9:00~13:00 10人 18:00~22:00 6人
新潟東港分室	67,000 個 2,480 個	(530 個)	2,700 個	18:00~21:00 6人

支社資料は別紙1～3が方面別差立オペレーション計画並びにパレット作成方一覧、また臨時運送便ダイヤが記載されていますので、参照願います。

昨年度はコメゆうパックの取扱い期間中に昼間帯集荷に変更したこともあり、職場で混乱を来した経緯にあります。

今年度は当初計画から「早い集荷（午前中集荷）」及び「重量物ゆうパック取扱い（余裕承諾）」を行い、既定地域内上一便・既定回送便及び管外既定運送便を有効活用し、高額となる夜間帯運送費の削減及び管外到着局における繁忙時間帯の業務緩和に取り組むとしています。

実施期間について、94地域は9月17日（火）から10月31日（木）まで、95地域も9月17日（火）から10月31日（水）までとしています。

なお、この実施に関してサービス表の改正はありません。

地本は、（1）集荷時におけるお客様との余裕承諾確認のトラブルが発生しないよう職場周知を徹底すること、（2）局舎での保管スペースの確保、（3）昨年より一週間早まった中での要員確保及び配置に万全を期すことを要請し、確認いたしました。

【労使対応】 情報提供